

わ

が

街

わ

が

故

郷

ダイベア株式会社と堺市

1. ダイベア株式会社の紹介

【本社・堺工場】

(所在地) 〒593-8328

大阪府堺市鳳北町9丁510番地

TEL 072-262-1125 (代表)

(沿革)

昭和11年2月(1936)

大阪精密工業所の創立、円すいころ軸受の製造開始。

昭和27年1月(1952)

大阪精密工業所から大阪ベアリング製造株式会社に変更

昭和34年10月(1959)

大阪ベアリング製造株式会社堺工場(現、堺市鳳北町)新設し各工場集約

昭和61年5月(1986)

大阪ベアリング製造株式会社からダイベア株式会社に改称。

(製造品目)

当社は光洋精工株式会社グループの一員として、玉軸受、円筒ころ軸受、特殊軸受(薄肉)を生産しております。

当社の前身は、昭和11年(1936)に創業者

岩井安治郎が精密機械部品であるベアリングを日本で製造しようとの理念に燃えてスタートした大阪精密工業所であり、戦後の激動、成長時代をベアリング一筋に歩み続け、幾度となく直面した逆境を乗り越えて今日に至っております。

当社と堺市の関係は終戦後の昭和22年6月に鳳工場(平岡工場)の生産開始が関係の始まりです。その後昭和34年(1959)に現在の堺市鳳北町に工場集約を行いました。

2. 堺市の紹介と歴史

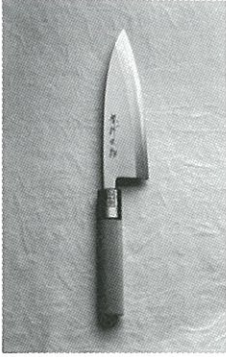
堺市は、仁徳陵をはじめ、100数基からなる百舌鳥古墳群などがあり、古くから外来文化によって栄えた町です。平安時代には、摂津・河内・和泉の3国の境に位置していることから「さかい」と呼ばれるようになりました。



市章

堺市の市章は前述の意味を表し『市』の字を三つ組み合わせたものです。(明治28年6月制定)

室町時代末期、安土桃山時代には日本の海外交易の中心地として繁栄し、当時の強力な新兵器鉄砲の日本一の生産地であり、巨大な富を持っていたため、当時「堺を制するものは天下を制す」と言われたように権力者たちの数々の権益争いに巻き込まれた歴史があります。



刃物

現在は堺の伝統産業として刃物の生産が有名です。

人物としては、茶道を確立した千利休、「情熱の歌人」与謝野晶子などの著名人がいます。与謝野晶子は、明治11年堺の甲斐町で、和菓子で有名な駿河屋の三女として誕生し、明治・大正・昭和を短歌とともに生き、近代文学史上屈指の才女であるとともに、日本女性の地位向上のために貢献しました。



与謝野晶子

(写真提供：文化学院)

堺市のシンボルである仁徳陵、そこに語り継

がれる仁徳天皇とモズ鳥との出会いの伝説から堺の地名で「百舌鳥」（もず）が生まれたとされています。



市鳥

堺市の市鳥としてモズが制定されています。

堺で有名な大鳥大社は、和泉の国一の宮であり、大鳥造りの本殿は古代神社建築の様式をそのまま伝えています。

日本武尊が、死後白鳥となって最後に留まった土地を大鳥（のちに鳳）と呼ぶようになり、周辺の人々が白鳥をお祭りするために創建したと伝えられています。

境内1万5千余坪には種々の樹木が昔のままに密生し、千種の森（ちくさのもり）と呼ばれています。また、10万本の菖蒲園でも有名です。



菖蒲

万葉の時代より栽培されている「ハナショウブ」。毎年6月大鳥大社で菖蒲祭が行われ、市民にも馴染みの深いこの花は、堺の歴史と伝統の象徴として市の花に制定されています。

歴史街道、熊野街道（別名 小栗街道）は、京都から熊野三山に参詣する際に利用された、古道を指して呼ばれています。京都から舟で淀

川を渡り、大阪市内から泉州路を南下、阪南市で府県境を越えて紀州に入り、田辺市から山中深く入って熊野三山に至るまでのおよそ300kmもある道です。熊野信仰の最盛期だった平安時代には、上皇・法皇から庶民までがこぞって熊野をめざし「蟻の熊野詣」といわれたほど。また中世以降は紀州街道とともに大阪と和歌山を結ぶ幹線道路の役割を果たしました。また、小栗判官の通った道として、「小栗街道」の別名があります。



道 標

当社の正門前の道が熊野街道です。また堺市内には歴史の道としての面影は全くありませんが当社の前に記念の道標が立てられており、わずかに往時がしのべれます。

